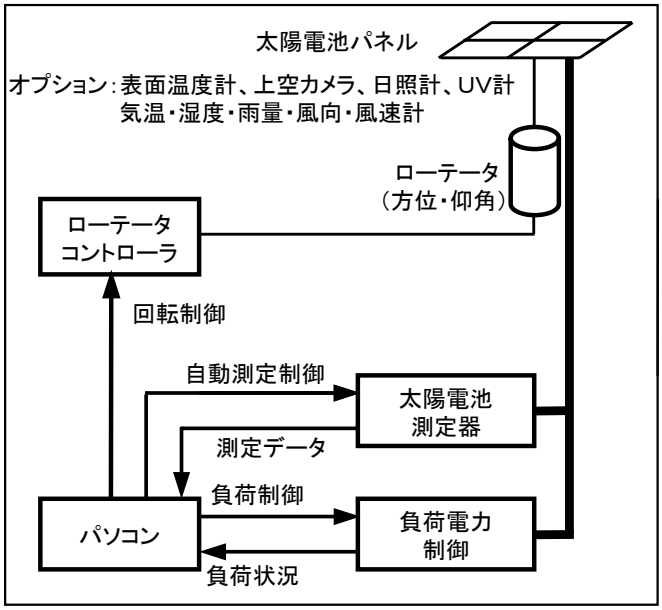
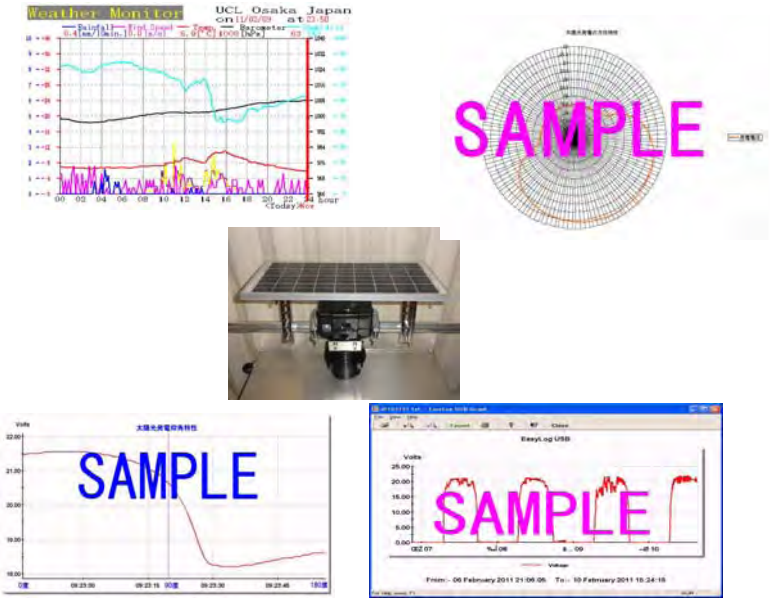
グリーンイノベーションツール　太陽電池システムの自動測定を実現

ソーラートレーサ



システム構成図



自動測定による方位特性・仰角特性・時間変化特性・
気象データサンプル

■概要

パソコンからローテータを自動制御して太陽電池パネルを回転します。測定器は発電量のほか、表面温度計、上空カメラ、日照計、UV計、気温・湿度・雨量・風向・風速計なども連動できます。制御と測定はすべて自動的に行います。測定データはパソコンに自動でキャプチャされ、自動でグラフにプロットできます。外部の日射量予測データとの連携も可能です。

■特長

- ・全自動処理
- ・自動で回転制御
- ・自動で時間変化記録
- ・多用な測定項目
- ・負荷も自動で変動可能

■システム構成

- ・制御パソコン
- ・アンテナローテータ
- ・ローテータコントローラ
- ・発電量測定器
- ・上空カメラ
- ・気象測定器
- ・GPS、地磁気コンパス
- ・負荷変動制御装置
- ・日射量予測データ受信系

■利用分野

- ・太陽電池パネル性能調査
- ・設置方位調査
- ・時間別変化の調査
- ・最大電力取得方向制御
- ・建物障害の影響調査

開発元

株式会社　ユニバーサルコンピュータ研究所

http:　//www.ucl.co.jp/

Mail:　solar-tracer@ucl.co.jp

2011/3/1